

# 平成30年度 県南B地区ミニバスケットボール秋季大会要項

1. 主 旨 ミニバスケットボールを通して、県南B地区ミニバスケットボールチーム相互の親睦交流を深めるとともに技術の向上を図り、併せて児童の心身の育成とミニバスケットボールの普及発展に寄与することをねらいとする。
2. 主 催 茨城県ミニバスケットボール連盟  
茨城新聞社
3. 主 管 県南B地区ミニバスケットボール連盟
4. 共 催 つくば市ミニバスケットボール協会 つくばみらい市ミニバスケットボール連盟  
取手市ミニバスケットボール連盟 守谷市ミニバスケットボール連盟
5. 期日及び会場 平成30年10月 28日(日) 一次リーグ 各小学校  
11月 4日(日) 二次リーグ 各小学校・つくばみらい市総合体育館  
11月 11日(日) 決勝 つくばみらい市総合体育館  
11月 18日(日) 順位決定 常総運動公園体育館  
集合時間(役員・指導者) 8:30  
集合時間(選手・父兄) 8:45  
開会式 9:00  
試合開始 9:30
6. 参加資格 平成30年度茨城県ミニバスケットボール連盟の登録、県南B地区ミニバスケットボール連盟に登録済みでスポーツ安全協会傷害保険に加入済みのチームであること。
7. 参加費 3000円(各市町村毎に集金し抽選会当日に持参のこと)
8. 組合せ及び試合順序 別紙参照
9. 競技場上の注意
  - ①ベンチは組合せ番号の若いチーム(決勝は組合せ表の左側のチーム)がオフィシャル席に向かって右側、ユニフォームは原則として淡色を使用する。
  - ②ベンチには選手15名以内、監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、チーム関係者1名以内で合計19名以内とする。応援はギャラリーを使用すること。
  - ③1試合の出場人数は10名以上15名以内とし、第3クォーターまでに10名を出場させる。
  - ④第1・第3クォーターに出場する選手は審判が1分前の合図をしたら直ちに、また、第2・第4クォーターに出場する選手は前クォーター終了後直ちにオフィシャルに登録し、コートに入って試合開始時間を待つこととする。
  - ⑤競技時間は前半6分(1分)6分、ハーフタイム5分、後半6分(1分)6分とする。延長は2分休憩後、3分とする。
  - ⑥予選リーグは上位2チームの勝ち上がりとする。予選、決勝リーグとも延長を行い、順位決定は勝敗による。それでも決まらない場合は、①対象チームが3チームの場合得失点差(延長含む)②ゴールアベレージで順位を決定する。対象チームが2チームの場合、対象チームの対戦で勝利したチームを上位とする。
  - ⑦決勝リーグのオフィシャルについては、後日TO委員会にて割り当て決定する。オフィシャルについてはそのチームの責任者が必ず1名オフィシャル席に入るものとする。
  - ⑧上記以外の競技規則は、日本バスケットボール協会、ミニバスケットボール競技規則を適用する。
  - ⑨マンツーマンディフェンスを行うこととする。  
(マンツーマンディフェンスの推進における基準規則および基準規則・補足解説による)

10. その他
- ①この大会の上位チームは県大会への出場権利を得る。
  - ②選手の競技中・競技会場での障害について主催者は責任を負わない。  
※緊急医療情報コントロールセンター（029-241-4199）
  - ③各会場の使用については規定に従い、器具物品の破損紛失等の無いように十分注意すること。また、違法駐車はお止め下さい。下履きと上履きの区別の徹底をお願いします。  
喫煙は指定場所をお願いします。学校内では全面禁煙です。
  - ④ゴミは各チームの責任において持ち帰ること。
  - ⑤予選の試合結果は各会場で責任者を決め、インターネット上の県南 B 地区ホームページの掲示板に記入すること。2次予選会場も掲示板に掲示する。

11. 総合体育館使用上の注意

県南B地区主催の大会において総合体育館を使用する場合のルールを以下に記す。

- ①上履き、下履きの区別は必ずつける。
- ②シューズバッグやビニール袋を準備し、自分の靴は、自分の手元において管理する。  
体育館の下駄箱は使わない。  
一般の利用者の方が靴を入れることができなくなるのでミニバス関係者は下駄箱を使わないこと。  
これは、選手、指導者、保護者、応援の方々 全てに適用する。
- ③帰りに忘れ物の無いことを必ずチーム、保護者で行う。  
忘れ物が多く、会場当番の方に迷惑がかかっています。  
(タオルや水筒、Tシャツなどのウェアの忘れ物が非常に多い)
- ④通路やロビーなど共用部分の使用は原則禁止  
(使用の可否は大会主催者に必ず確認をすること。)
- ⑤トイレ、手洗い場など水回りはきれいに使用すること。  
水滴を垂らしたままにしないこと。  
水滴の処理に困った場合は、必ず主催者に報告すること。

[大会役員]

大会会長 小谷野 守 男  
大会副会長 間根山 稔 男

参 与 岡 賢 市

大会委員長 久 川 勝 彦  
副委員長 岩 田 成 弘  
" 阿 部 功  
" 片 岡 博 之  
総務委員長 岩 田 成 弘  
競技委員長 横 山 信 行  
TO委員長 久 松 秀 樹  
審判委員長 鈴 木 益 美  
MC委員長 椎 名 宏 之